104-282

問題文

前問の投与法を選択した理由に最も深く関係する事象はどれか。1つ選べ。

- 1. 希釈によるインスリンの自己会合の促進
- 2. 輸液フィルターへのインスリンの吸着
- 3. 輸液成分とインスリンの相互作用
- 4. シリンジ内壁へのインスリンの吸着
- 5. 輸液セット内でのインスリンの分解

解答

問282:4問283:2

解説

問282

問283 とまとめて解説します。

問283

インスリン製剤は、輸液フィルターに吸着して含量低下するため、 **B から投与** します。

インスリンの1単位とは「健康な体重約 2Kg のウサギを 24 時間絶食状態にし、そのウサギにインスリンを注射して、3 時間 以内に痙攣を起こすレベル (血糖値:約 45 mg/dL) にまで血糖値を下げ得る最小の量」のことです。 1 回投与の場合、初期は 2 ~ 20 単位の投与です。 1 日あたりでの維持量が 4 ~ 100 単位です。 **50 単位をもしも1 回で急速静注すると、多すぎ** と考えられます。

以上より「Bから、持続静注」です。

問282 の正解は 4 です。

問283 の正解は 2 です。